

組合 スポットライト

山形県美容業生活衛生同業組合

【業界の現状】

美容業界の現状として、小規模サロン・面貸サロン(※)・低価格サロンの店舗増加により顧客の争奪が起こっており、他店との差別化のためメニューの多様化や独自のサービスが求められています。また、少子高齢化や節約志向により市場自体の縮小が見られており、美容業界は厳しい状況にあります。

※面貸サロンとは…ヘアサロンが、鏡やカット台など施術に必要な設備(面)を、店舗を持たないフリーの美容師に貸し出す業態です。

【第38回山形県美容技術選手権大会】



7月9日(月)、山形市「霞城セントラル」において、第38回山形県美容技術選手権大会が開催されました。組合主催となる本大会は、若い美容師の感性と技術向上を目的に開催しており、全国大会の予選も兼ねています。4部門の各優勝者は、10月に新潟県で行われる全日本美容技術選手権大会への出場権を得る事ができます。ワインディング競技と黒留袖着付競技については、全国大会への出場権はありませんが選手の技術向上と実績を積むため実施されております。

参加者は、組合員サロンの従業員や組合系列の山形美容専門学校の生徒24名が参加しました。最も多い時

では、120名の参加がありましたが少子化問題や美容師のなり手が減ってしまったことにより減少傾向にあります。例年、開催会場は山形市内のホテルや美容専門学校の多目的ホール(講堂)で行っており、観客は選手の身内や関係者が多数を占めていました。今回は新たな試みとして、駅に近いビルで開催したことにより、通りがかった多くの学生・若者に足を止めて観ていました。

【Beauty Summer Fes 2018】



美容技術選手権大会と同時開催で、Beauty Summer Fes 2018が行われました。業界のイメージアップや美容師の競争心を養うことを目的に、当組合青年部が中心となり企画を行った初の試みとなりました。第1部では、「浴衣に合うヘアアレンジコンテスト」が行われ、ヘアセット後は観覧しているお客さんに間近で作品を見てもらい投票し、順位を競いました。第2部では、「ヘアセットダンスショー」が行われ、東北芸術工科大学のダンスチーム「Music project」に協力を依頼し、テーマごとにダンサーにウィッグ等を施したアレンジヘアでのダンスパフォーマンスを行いました。ファッションとダンスの融合した新しい表現により、観客を魅了していました。

【今後について】

当組合の事務局長小山氏より次のようにお話がありました。

- ①箱の中だけの「美容技術大会」でなく、市民と触れ合える大会に切り換えて美容師の技術を見ていただくような企画で、進んで行きたいと考えております。
- ②美容ショーに市民参加の「浴衣ショー」等を増やして行きたいと考えております。
- ③これまでは、美容施術が出来上がってからの展示であったものを、施術動作を市民の方に見て頂くように企画したいと考えております。
- ④高校生・中学生にウィッグ(人形)の髪を切る体験をってもらうなど、美容に興味を持ってもらうような企画を考えております。

組合概要

所在地	山形市薬師町1-4-25
TEL/FAX	023-641-5222/023-625-1914
主な事業	技術向上事業、組合員経営支援事業、広報事業
代表理事	小山 幸子
設立	昭和32年11月
組合員数	792